

令和3年度当初予算の主な新規・拡充事業

☆=新規事業 ★=内容拡充

☆27 ★17

(単位:千円)

件名	事業費	概要
1. 未来を拓く人がはぐくまれています		
☆ (3) 特定不妊治療支援事業費	3,612	高額な医療費がかかる不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、新たに特定不妊治療(体外受精、顕微授精)に係る費用の助成を行います。
☆ (11) 学童保育所キャリアアップ処遇改善費補助	18,080	学童保育所の待機児童ゼロを目指し、放課後児童支援員の雇用の促進、定着を図るため、職員の処遇改善を行う事業者に対する補助制度を創設します。
★ (15) おおむた・みらい・ESD推進事業費	2,744	本市の特色あるSDGs/ESDの更なる深化を図るため、国連大学が認定する「RCE(持続可能な開発のための教育に関する地域の拠点)」として、国内外のRCEとの連携や交流を充実させるとともに、SDGs/ESD市民交流会の開催を行い、SDGs/ESDの取組みを充実・発展させていきます。
★ (17) 英語教育ステップアップ事業費	1,523	本市の特色である小中学校の英語教育の更なる充実を図るため、英語検定講座を開催するほか、タブレットで使える英語の動画コンテンツの作成を行います。
☆ (21) 学校ICT活用推進事業費	33,609	全児童生徒に整備されるICT端末の効果的な活用を図るため、タブレットの活用法の調査・研究を行うとともに、デジタル教科書の導入や教職員へのICT研修等を実施します。
☆ (22) 防災・減災教育推進事業費	300	近年の自然災害や豪雨災害を教訓とし、児童の発達段階に応じた防災・減災教育の充実を図るため、防災・減災教育推進校を指定し、児童が自ら考えて行動できるような体験型の取組みや地域と連携したハザードマップ等の作成を行います。
★ (24) 学力ブラッシュアップ推進事業費	1,931	夏休みの補充学習の実施、家庭学習の啓発など学力の向上のための取組みを継続するとともに、コロナ禍においても「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、授業づくりガイドブックを作成するとともに、日々の授業作りや学力向上プラン等の協議を行う学力向上実践報告会を開催します。
☆ (27) 学校建設事業費(中学校再編分)	52,000	大牟田市立学校適正規模・適正配置計画第2期実施計画に基づき、令和7年度に新校となる歴木中学校及び橘中学校の再編整備を行うための実施設計等を行います。
☆ (28) 学校建設事業費(空調設備分)	15,000	空調設備未設置の特別教室への設備設置に向けた実施設計を行い、学校の教育環境の整備・充実を図ります。また、学校の避難所機能の充実につなげます。
☆ (29) 民間プール活用モデル事業費	684	教育環境及び内容の充実を図るため、橘中学校をモデルとし、水泳授業を民間プールで実施するための検証を行います。
☆ (30) 大牟田版コミュニティ・スクール推進事業費	629	「地域とともにある学校づくり」を進めるため、大牟田版コミュニティ・スクール推進モデル校において、地域学校協働活動推進員を中心に、学校支援活動や放課後等における学習支援・体験活動等の充実を図ります。

件名	事業費	概要
★ (36) 東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業費	44,713	1年延期となった東京オリンピック開催に先立ち、市役所前から諏訪公園まで聖火リレーを実施します。また、大会参加予定のジョージア国の柔道選手団及びアフガニスタン選手団の事前キャンプの受入れを行うとともに市民との交流事業を実施します。
★ (37) (仮称)総合体育館整備事業費	614,559	今後の更なるスポーツ振興や高齢者・障害者をはじめとした市民の健康づくりを推進していくため、老朽化している市民体育館の建替えに向け、令和2年度に策定した基本設計等に基づき、(仮称)総合体育館等の実施設計等を行います。
☆ (38) スポーツ振興総合計画策定費	1,000	(仮称)総合体育館の活用の方向性との整合を図るため、平成23年3月に策定したスポーツ推進計画を令和5年に改定するにあたり、基礎調査として、市民意識調査、地域クラブ活動調査、児童・生徒への調査等を行います。
☆ (45) 文化芸術振興事業費 うち子どもアートスクールツアー分	600	令和2年3月に改定した大牟田市文化芸術プランに掲げている“子どもが質の高い文化芸術にふれる”ことを目的として、劇場や美術館等に行き鑑賞・体験する機会を提供するため、「アートスクールツアー」を実施します。
☆ (46) 第4次おおむた男女共同参画プラン策定費	1,600	令和5年度からの「第4次男女共同参画プラン」を策定するに当たり、本市における男女共同参画の現状や課題を把握し、今後の男女共同参画社会推進のための施策を実施するために市民意識調査を実施します。
2. 地域の宝が活かされ、にぎわいのあるまちになっています		
☆ (1) イノベーション創出推進費	111,360	イノベーション創出拠点の整備やビジネスマッチング、交流イベント等に取り組む民間事業者を公募し、補助を行います。また、若者を対象にAI・IT分野やビジネスに関する高い専門性のある人材育成研修を行います。
★ (2) 地域企業支援事業費	38,058	中小企業の競争力強化や地域産業の活性化を図るため、新たにIT導入事業に対し支援を行います。また、低炭素型社会の実現を目指す国の動向等を踏まえ、環境配慮型企業の創出に向けて、地域企業への情報発信を行います。
★ (4) 企業誘致費	83,610	多様な産業の誘致を進めるため、製造業等の誘致をはじめ、AI・ITなど情報関連企業や宿泊施設の誘致に積極的に取り組むため、パンフレット作成や企業立地アンケート調査等を行います。
★ (6) 市内事業所就業促進費	6,800	人材確保の支援や地元就職につなげるための取組みとして、高校生、大学生等に対し、市内企業の魅力等を発信するための企業紹介冊子の作成を行います。
☆ (12) ともだちや絵本美術館管理運営費	24,266	令和3年度に開館する「ともだちや絵本美術館」では、絵本の原画や作品等の常設展示をはじめ、本市ゆかりの郷土作家の紹介のほか、動物園との連携により、動物や絵本などに関する様々な企画展示を行います。
☆ (13) 動物園魅力向上事業費	4,626	動物園のさらなる魅力向上のため、大牟田駅から動物園までの案内板等整備のほか、高齢者や障害者等の園内移動を快適に行うための手段として、近距離モビリティ「WHILL」を活用した実証実験を行います。

件名	事業費	概要
☆ (14) 動物園80周年記念事業費	10,651	開園80周年を迎える動物園の記念事業として、映画「いのちスケッチ」の上映や、ロゴグッズ作成、記念コンサート等を実施するとともに、獣舎の改修に向けた実施設計を行います。また、令和3年度にオープンする「ともだちや絵本美術館」との合同イベントを開催します。
★ (16) 観光おもてなし事業費	21,898	大牟田駅西口におけるにぎわい創出のため、路面電車204号を活用し、車内での飲食・物販等の提供を行います。また、来訪者獲得及び市内消費拡大のため、西鉄観光列車の利用客に対するクーポン券の発行を継続するとともに、市内及び隣接自治体の宿泊施設における、動物園及び石炭産業科学館に無料入場できるクーポン券付宿泊プランの利用者に対し、クーポン券を発行します。
☆ (21) 新規就農支援事業費	10,000	就農希望者や新規就農者が安心して農業を継続・定着することを目的として、市が認定する新規就農アドバイザーを新たに配置し、就農前から就農後まで切れ目ない指導・助言などを行うとともに、農地の確保や、農業用施設や農業用機械導入時の支援等を行います。
☆ (23) 農地区画拡大支援事業費補助	990	農業従事者の生産性の向上を図るため、国等の補助事業の対象とならない農地の畦畔(けいはん)除去等による区画拡大に係る費用の一部を支援します。
3. 支えあい、健やかに暮らせています		
☆ (10) 小児・若年者がん患者在宅療養生活支援事業費補助	100	40歳未満の小児・AYA世代(15歳～39歳の思春期・若年成人世代)のがん患者が、住み慣れた自宅で安心して療養生活を送ることができるよう、在宅介護サービスに係る利用料を助成します。
★ (20) 生活困窮者自立支援事業費	6,996	社会福祉協議会にアウトリーチ支援員を配置し、ひきこもり状態など支援を必要とする方を訪問などにより積極的に把握し、状況に応じた支援につなげるとともに、時間をかけ継続的に伴走しながら、社会参加や自立に向けた支援を行います。
4. 都市と自然が調和した快適なまちになっています		
☆ (3) 景観重要建造物等補助	600	景観法に基づき、景観形成上重要なものとして市が指定する景観重要建造物や景観重要樹木の保全のため、個人や民間企業所有の景観重要建造物等の維持管理に必要な経費に対する助成を行います。
☆ (6) 延命公園整備事業費	25,700	(仮称)総合体育館の整備とあわせ、延命公園を健康づくりと憩いの交流空間として整備するために、公園の実施設計を行います。
☆ (9) 延命公園周辺道路改良等事業費	10,000	(仮称)総合体育館の整備とあわせ、周辺道路の安全性や利便性の向上を図るために、道路の実施設計を行います。
☆ (12) 地域公共交通計画策定費	8,000	令和4年度までとなっている地域公共交通網形成計画の改定にあたり、誰もが安心して移動できる地域公共交通のあり方を検討し、地域における交通手段の確保等を推進するため、新たな計画として地域公共交通計画の策定に着手します。
☆ (19) リサイクル処理委託費 ★ うちプラスチック分別回収	11,781	ごみ処理基本計画に基づき、更なるごみの減量化・資源化を進めるため、令和2年度から開始しているモデル校区におけるプラスチック製容器包装の分別回収について、全校区での実施に向け、対象校区を順次拡充します。

件名	事業費	概要
5. 安心して安全に暮らせています		
☆ (1) 犯罪被害者等支援費	300	犯罪被害者等が受けた被害の早期の回復及び軽減を図るため、関係機関と連携し必要な支援を行うための相談窓口を設置するとともに、経済的負担の軽減のため犯罪被害者等見舞金を支給します。
☆ (2) 交通遺児等援護事業費補助	70	交通遺児支援の視点で交通事故防止・交通安全の取組みを行っている「(公財)福岡県交通遺児を支える会」が実施する、交通事故防止・交通安全に関する広報や啓発等の取組みを支援します。
★ (4) 安心安全まちづくり推進費	7,138	市民が安心して安全に暮らせるまちづくりを推進するため、暴力団事務所撤去に向け、安心安全まちづくり協議会が行う情報発信や集会開催等の取組みの支援を行います。
★ (5) 避難所機能強化事業費	7,133	避難所機能を強化するため、ポータブル発電機等の配備を進めるとともに、今後の避難時に必要な食料、資材を確保します。また、地域に避難所の鍵を貸与し、地域による避難所の開設体制を確保します。
★ (6) 地域防災力強化事業費	558	地域における防災力を強化するため、自主防災組織役員等を対象とした防災リーダー研修への派遣や、防災士スキルアップ研修会の開催を行います。また、令和2年7月豪雨で広範囲に浸水被害が発生したことを受け、浸水実績をおおむた地図ナビへ掲載します。
☆ (7) 災害対策本部機能強化事業費	4,582	災害時における市民広報や避難所開設などの初動対応を円滑に行うため、職員の専門機関での研修受講のほか、災害対策本部設置運営訓練等を実施します。また、災害救助法が適用されない災害において、避難勧告等を発令した場合の避難所運営等の費用に対し、全国市長会防災・減災費用保険制度を活用します。
☆ (9) 公共下水道雨水対策事業(公共下水道事業会計)	214,000	令和2年7月豪雨災害により被災した三川ポンプ場の復旧を進めるため、新設するポンプ場の設計に着手します。新設するポンプ場については、耐水化を図るとともに、排水能力についても現施設より増強する方針で取り組みます。
★ (12) 消防自動車購入費	55,000	災害時において、断水等により上水道が使用できない場合や住宅密集地などの進入困難地域、山林火災対応時の水利確保のために、小型動力ポンプ付水槽車(水源車)を配備します。
○計画の実現に向けて		
☆ (5) 情報発信強化事業費	3,948	幅広い年齢層に対し迅速かつ正確に行政情報を届けるため、新たにLINEやテレビの文字放送を活用した情報発信を行うとともに、本市の様々な魅力を市民目線で発掘・発信する「おおむたPR隊(仮称)」を発足し、シティプロモーションを積極的に展開していきます。
★ (6) 移住定住促進費	3,308	継続してお試し居住を実施するとともに、オンラインによる移住相談や移住情報誌への本市PR記事掲載等多様な媒体を活用した情報発信を行います。
★ (7) ふるさと納税推進費	170,000	返礼品の充実や効果的なPR方法などを行うことで、寄付額3億円を目指し、自主財源の確保を図ります。